

社会福祉法人「藤心会」 2019 年度事業計画

社会福祉法人藤心会は、平成 16 年 3 月設立以来 15 年となり、運営する施設も横浜市保土ヶ谷区に特別養護老人ホーム「快風苑」開設後 14 年、平塚市大島に特別養護老人ホーム「ふじの郷」開設後 10 年と着実に事業を推進してきました。さらに、藤沢市遠藤に特別養護老人ホーム「結いの丘」を 2021 年 3 月に開設するための準備を進めております。

平成 28 年の社会福祉法の改正以降、社会福祉法人の在り方が見直され、経営組織のガバナンスの強化や事業運営の透明性、地域における公益的取り組みの責務など法人に対する期待と役割が求められ、当法人もこれらに沿った改革を行うとともに、社会福祉法人としての役割の強化と福祉サービスの向上に努めてきました。

さて、全国社会福祉法人経営者協議会は、平成 28(2016)年 4 月、「アクションプラン 2020」を発表しました。その中で、社会福祉法人が取り組む課題のうち、成果を得るべき 5 項目〔①～⑤〕を「重点課題」として示しています。さらに、重点課題に即して、特にその成果を社会に対して示していくべき 6 つの取り組み〔(1)～(6)〕を設定しています。

その実現に向け、重点課題および課題解決に向けた 2019 年度重点目標を策定しました。

社会福祉法人の重点課題と取り組み （「アクションプラン 2020」より）	「藤心会」重点課題
① サービスの質の向上 (1) 第三者による評価の受審	○ 人権を尊重したサービスの推進 ○ 職員の専門知識・技能の向上
② 地域における公益的な取り組みの推進 (2) 多様な社会福祉援助ニーズの把握 (3) 地域を包括する公益的取組の推進	○ 行政や他の関係機関との連携 ○ 地域に密着し信頼される取組の推進
③ 信頼と協力を得るための情報発信 (4) 地域から信頼される情報発信	○ 経営情報や事業内容の公開 ○ 適切な情報管理と職員教育
④ 人材の確保に向けた取り組みの強化 (5) 福祉人材の確保	○ 人材の確保・育成に向けた取組の推進 ○ 積極的な情報発信によるイメージアップ
⑤ 組織統治（ガバナンス）の確立 (6) 組織統治機能の強化	○ 理念・方針の明確化・共有化 ○ 中長期計画の策定

I 法人理念と基本方針

～ 地域に密着した「福祉・医療・保健」総合ケアの充実へ
家庭的で心のこもった優しさといわりのある施設を目指して ～

(1) 基本理念 「共生・共感」

私達は、ご入居者と共に生き、感情を共有する「共生・共感」を基本理念とし、ご入居者の自立支援のサポートを目指して介護に努め、ご入居者と共生・共感する人生を創造していきます

(2) 基本方針

- ・提供する福祉サービスの質の向上に努めます
- ・経営基盤を強化し確実に事業を継続します
- ・社会福祉法人として事業経営の透明性を確保します
- ・職員の知識・技能、意欲の向上に努めます

(3) 行動指針

- ・私たちは、「笑顔・会話・傾聴」を心がけ、心身ともに安心できる介護に努めます
- ・私たちは、「思いやり・優しさ」を心に抱いて介護に努めます
- ・私たちは、ご入居者・ご家族・地域の皆さまから、厚い信頼を得られる介護に努めます

II 2019 年度 法人の経営方針・重点目標

① サービスの質の向上

- ・職員研修の充実による、専門知識・技能の向上

② 地域における公益的な取り組みの推進

- ・新たな特別養護老人ホーム建設の計画推進
- ・施設機能を活用した公益的取組の推進

③ 信頼と協力を得るための情報発信

- ・事業内容についての様々な情報発信
- ・個人情報の適切な管理

④ 人材の確保に向けた取り組みの強化

- ・様々な採用ツールの活用（パンフレット、ホームページ、説明会）
- ・体系的な教育・研修プログラム、キャリアパスの改善
- ・専門学校や関係機関等との連携・協力体制の強化

⑤ 組織統治（ガバナンス）の確立

- ・各事業所間の連携の強化
- ・法人理念の共有化、基本方針の徹底と事業への反映
- ・就業規則および給与規程、その他の諸規定の見直しと改善

Ⅲ 拠点別事業計画

(1) 特別養護老人ホーム 快風苑

(ア) 運営方針 ～ 笑顔が集う 安らぎの丘 ～

ご利用者一人ひとりが、尊厳をもって、その人らしい自立した生活を送ることができるよう、心と身体のケアを大切に、笑顔あふれる家庭的な施設を目指します

- ・家庭的で心のこもった優しさといたわりのある介護を提供します
- ・一人ひとりのかけがえのない人生を、安全で安心して過ごせる施設を目指します
- ・地域に認められ、信頼され、必要とされる施設を目指します

(イ) 2019 年度の目標および行動計画

重点項目	目 標	行動計画
サービス向上	安全・安心な介護	サービス提供マニュアルの改善 個別ケアの取り組み 新たな体制加算の取得 ボランティアの効果的活用
地域貢献	地域に根ざした施設	地域住民等を対象とする講演会・相談会 地域行事への積極的な参加・支援 災害時の地域との連携・協力体制
情報発信	「見せる化」の推進	積極的な情報公開による開かれた施設運営 広報機能充実による快風苑の魅力発信 個人情報保護の徹底
人材確保・育成	働きやすい職場環境	経験に応じた職員教育プログラム 職員の知識・技能の向上を図る研修 衛生委員会の効果的な運営 計画的な休暇取得
施設運営	安定と継続性	理念・方針の周知・共有化 施設・備品の計画的な保守管理 安全で安心できる危機管理体制 中・長期的な事業・財務計画の策定

(2) 特別養護老人ホーム ふじの郷

(7) 運営方針 ～ 富士山のパノラマを望める 笑顔があふれる 安らぎの郷 ～

ふじの郷は元気になる介護を実践しています

元気な介護とは、「食」たべる「湯」あたたまる「遊」あそぶ が基本です

食： 四季の新鮮野菜を食して健康維持を図り、

元気 モリモリ の生きがいのある毎日を送っていただきます

湯： 一日の疲れを癒す毎日の入浴・足湯で心身のリフレッシュを図り、

ニコニコ 笑顔で楽しい毎日を送って頂きます

遊： 遊楽（体操・レク等）・遊働（野菜作り等）で活気ある生活を図り、

ワクワク 感動する毎日を送って頂きます

(4) 2019 年度の目標および行動計画

重点項目	目 標	行動計画
サービス向上	ケアの質の向上	24 時間シートの改善と活用 ケアマニュアルの個別ケアに即した改善 全部門へのユニットケアの浸透 研修の充実 段階別の研修
地域貢献	地域との連携強化	希望に沿った家族介護教室の開催 地域の皆様の相談窓口としての役割 災害時の地域との連携強化
情報発信	広報活動の強化	HP・SNS の活用による情報発信 居宅介護支援センターとの連携強化 定期的な情報誌の発行
人材確保・育成	やりがいのある職場作り	安全衛生委員会を中心とした働きやすい職場作りとメンタルヘルスケアの実施 計画的な研修等によるユニットケア・個別ケアの充実
施設運営	利用率の向上と安定	効率的な事務処理と経費の節減 計画的な修繕と保守点検 利用率の向上 目標 年 97%